○総合政策科学研究科　総合政策科学専攻

２０２３年度春学期

- セルビアの欧州連合（EU）加盟プロセス－EUの東方拡大と大国の影響からの検証－
- 地方自治体におけるSDGs推進体制と課題

２０２３年度秋学期

- 買い物難民問題の現状と対策としてのビジネス
- 大学生の地域連携の推進に関する研究－「大学のまち京都」としての協働モデル構築に向けて－
- 中小企業で働く社員の「学び直し」意欲の現状と会社環境やキャリア充実が及ぼす影響―機械器具卸売業に勤める社員へのアンケート調査の統計分析を通じて―
- 日中関係におけるパブリック・ディプロマシーとソフト・パワー
- 農福連携政策に見る国と地方の政策決定
- 査証発給緩和等が訪日外国人旅行者数に与える影響
- スポーツを起点としたまちづくり～コミュニティ・ガバナンスを視角に～
- ヨーロッパでの野球振興における課題と野球先進国の役割
- 地域公共交通の維持に向けた自治体間連携の要因
- 大学での過ごし方と就職後の仕事スキル・仕事満足度・キャリア理解度の関係
- 「一斉休校」の政策過程と影響に関する考察－政策の特殊性に着目して－
- ストーカー犯罪に対する効果的な対応策の研究
- 従業員の職務自律性とバウンダリーレス・キャリア志向
- 公立図書館におけるデジタルアーカイブ事業の政策形成過程の研究―大阪市立図書館を例に―
- 家計における金融リテラシーと金融資産選択の関係
- イギリスにおける政治競争の変容に関する考察（1997-2015年）－二大政党の政党戦略に着目して－
- コミュニティ・ミュージアムを通した地域づくりに関する研究－ニカラグア共和国における役割と活用－
- 地域資源を活かした教育プログラムの開発及び実証的研究―「村・留学」を通して―
- 大学図書館利用と公共図書館利用の類似点と相違点

２０２４年度春学期

- 地方独立行政法人法の成立過程の考察―地方と国の制度比較研究―

２０２４年度秋学期

- 大都市における伝統的な町並みを活かしたまちづくりのあり方に関する一考察―名古屋市有松の重要伝統的建造物群保存地区指定と日本遺産認定を中心に―
- 住民参加型観光の両義性に関する考察―小値賀町が与えてくれる非オーバーツーリズムへの示唆―
- 女性のエンパワーメントと地域活性化に関する研究―徳島県上勝町を事例として―
- 「マケドニア」とVMRO－VMRO設立からイリンデン蜂起（1903年）まで
- 政策実施に影響を与える要因―日韓競争政策の国際比較を通じて―
- 早生まれが非認知能力に与える影響
- 教員の職務および家庭生活要因とバーンアウト―男女比較分析―
- フェアトレードに関わる活動や購買行動を規定する要因: 教育、サークル活動などの経験が及ぼす影響
- 沖縄の歴史教育政策における沖縄戦 - アイデンティティの形成をめぐって
- 職場の自律性支援と従業員の経営理念実践行動
- 保護者の健康状態および学校外教育支出が子どもの認知能力・非認知能力・主観的幸福に与える影響―保護者と子どものマイクロデータを用いた実証分析―
- ワークモチベーションと家族志向の性差に関する研究
- eスポーツのインテグリティに関する問題と対応
- 中央省庁と都府県のコロナ政策の政策評価―認識の「ずれ」による政策の失敗―
- 障害のある子どもの学校・学級選択の自由―特別支援教育制度とインクルーシブ教育―
- グローバル・ヘルス・ガバナンスと「顧みられない熱帯病」
- 関西広域連合による災害時カウンターパート支援の考察
- 寺院空間の効果測定に関する一考察―浄土真宗本願寺派寺院を事例として―
- 学びあいによるエンパワーメントの実証的研究と手法の開発－“りたんど”の実践を通じて－
- 資格試験「夢検定」による社会的インパクトの拡大